

からだ・くらし・すこやかに

第185期

中間事業報告書

平成16年4月1日～平成16年9月30日



株主の皆様へ

株主の皆様には、ますますご清栄のこととお喜び
申し上げます。

平素は格別のご高配を賜り厚くお礼申し上げます。

ここに第185期上半期(平成16年4月1日から平成
16年9月30日まで)の事業の概況をご報告申し上げま
す。

平成16年12月



取締役社長

谷我健次郎

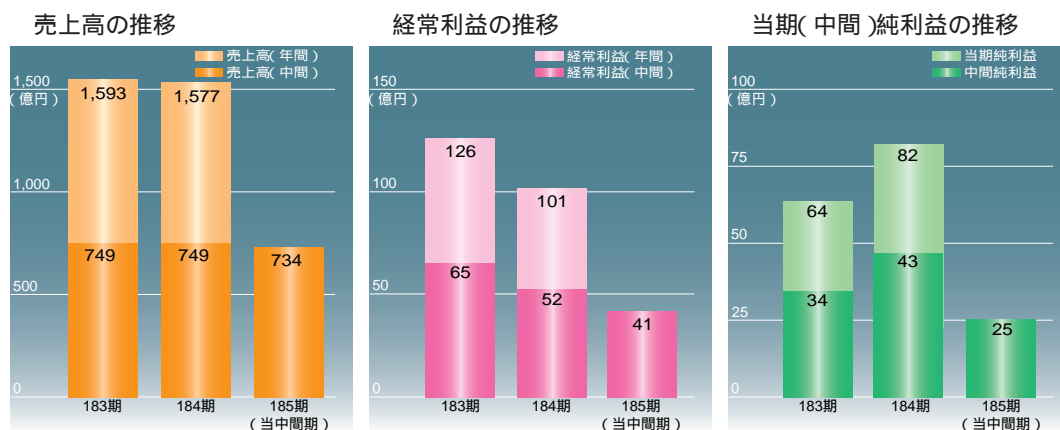
営業の概況

当上半期の日本経済は、輸出、設備投資が増加し、企業収益に改善が見られるなど、景気回復基調を持続しましたが、後半には原油価格が高騰し、先行きは不透明な状況で推移いたしました。

医薬品業界におきましては、本年4月に薬価基準の改定が実施され、医療費抑制策が一段と進められ、ますます厳しい状況で推移いたしました。

このような状況のもとで、当社は第2期中期経営計画「質的経営の実現 - 存続に向けた革新への挑戦 - 」を基本方針として、研究・開発・営業の各部門が積極的、効率的に連携し、製品のポテンシャルを最大限に引き出す戦略を推進し、鋭意努力いたしました。売上

高は734億5千9百万円(前年同期比1.9%減)となりました。営業利益は、より少ない人とコストで最適な成果を追求し、生産性の向上の実現を目指しましたが、薬価基準の改定による影響を吸収しきれず、38億7千2百万円(前年同期比3.5%減)となりました。経常利益は、前年中間期に比べ受取配当金及び工業所有権収入等の営業外収益が減少し、41億2千5百万円(前年同期比21.8%減)となりました。中間純利益は、特別利益が減少するとともに、開発品目の中止による特別損失が発生した結果、25億8千4百万円(前年同期比40.0%減)となりました。



部門別に売上の状況を見ますと、医薬品事業では、当社の主力品であり、利益貢献度の高い消化管運動促進剤「ガスマチン」、持続性抗アレルギー剤「エバステル」、末梢循環改善剤「プロレナール」、抗てんかん剤「エクセグラン」及び経口血糖降下剤「グリミクロン」並びにマクロライド系抗生物質製剤「クラリシッド」及び経腸栄養剤「エンシュア・リキッド」を中心に販売に努力いたしましたが、薬価基準の改定の影響等により、売上高は536億9千6百万円(前年同期比2.9%減)となりました。

動物関連事業では、犬糸状虫症予防剤「カルドメック」、抗菌性化学療法剤「ビクタス」及び水産用ワクチン等の動物用医薬品並びに犬猫用特別療法食等を中心に販売に注力しました結果、売上高は140億5千9百万円(前年同期比0.4%増)となりました。

その他の事業では、天然増粘安定剤「エコーガム」及び「グリロイド」、天然調味料「アジボール」等の食品添加物、工業薬品並びに研究検査用資材等の販売に努めました結果、売上高は57億2百万円(前年同期比1.5%増)となりました。

設備投資につきましては、当上半期の設備投資額は23億4千2百万円であります。総合研究所(大阪府吹田市)に建設中であった新東棟が9月に竣工し、10月より業務を開始いたしました。

当期の中間配当金につきましては、1株につき5円とし、支払開始日を12月7日とさせていただきます。

以上、当上半期の業績の概況をご説明申しあげましたが、今後も国内での医薬品市場は医療費抑制策のもとでますます厳しさを増し、企業間競争はさらに激化していくものと予想されます。

当社といたしましては、第2期中期経営計画の基本方針である「質的経営の実現」を目指して、刻々と変化する経営環境に適応すべく具体的施策を迅速に展開し、国内医薬品事業及び関連事業の収益性拡大、海外事業基盤の整備、生産性の向上を図り、経営基盤を確固たるものにし、業績の向上に邁進する所存であります。

株主の皆様におかれましては、今後とも格別のご理解とご支援を賜りますようお願い申し上げます。

研究開発の状況

研究開発の状況につきましては、中核の医療用医薬品事業において、血管系疾患、精神神経系疾患、免疫炎症性疾患及び感染症の4領域を重点指向研究領域としてとらえ、独創的で新しい価値を持つ医薬品の研究開発に取り組んでおります。本年9月には総合研究所内に建設中であつた新棟が竣工し、さらに創薬研究の効率化と強化を図ってまいります。

主な開発品のうち、剤型追加承認済みであつた経口血糖降下剤「グリミクロンHA錠20mg」は本年7月に上市されました。現在、吸入ステロイド喘息治療剤「キュバル」の小児用量、持続性抗アレルギー剤「エバステル」の新剤型(口腔内崩壊錠)など4品目について追加承認申請中であります。

さらに、統合失調症治療剤「ロナセン」、糖尿病合併症治療剤AS-3201、痴呆治療剤AC-3933、不安・うつ病治療剤AC-5216などが国内外で臨床試験段階にあります。抗てんかん剤「エクセグラン」についてはパーキンソン病への、消化管運動促進剤「ガスマチン」については胃切除後症候群への適応症追加試験を行っております。

動物用医薬品事業では、自社開発の動物用抗菌剤「ビクタス」シリーズのラインナップ充実に注力し、犬用感染症治療剤「ビクタスS MTクリーム」の猫への適応拡大及びブタ呼吸器感染症治療剤「ビクタス水溶散」を製造承認申請中であります。

総合研究所
新東棟が竣工

当社は創薬研究の効率化と強化を図るため、かねてから総合研究所(大阪府吹田市)内に新東棟の建設を進めておりましたが、本年9月13日に竣工しました。この新東棟には医薬研究本部の化学研究所をはじめ薬物設計や構造解析など合成研究に関わる部署が集約され、緊密でスピーディな連携を可能にしています。また、排気設備・処理設備・省エネ設備等をより充実し、従業員の健康と安全性及び地球環境への配慮を高めています。



新東棟

総合研究所が
「ISO14001」を
取得

当社の総合研究所(大阪府吹田市)は研究開発拠点として、主として医療用医薬品の研究・開発業務を展開していますが、本年5月に環境マネジメントシステムの国際規格である「ISO14001」の認証を取得しました。総合研究所では、かねてから環境マネジメントシステムを構築・運営し、化学物質の自主管理、地球温暖化防止策、廃棄物削減・リサイクル活動、公害防止及び緑化保全対策等に取り組んでおりました。今後とも当社は、環境保全に積極的に取り組んでいきます。

千寿製薬(株)の
動物用医薬品
取り扱い開始

当社は、千寿製薬(株)が製造する動物用医薬品「ライトクリーン」「パピテイン」「ミミーナ」の3製品について本年4月から取り扱いを開始しました。これまで当社は、千寿製薬(株)の2製品を販売しておりましたが、武田シェリング・プラウ アニマルヘルス(株)と千寿製薬(株)の取引契約満了により、当社が上記3製品を追加して千寿製薬(株)の動物用製品を総合的に販売することになりました。これにより、各疾患別の製品が揃い、より効率的な販売活動が展開できると考えております。

フードサイエンス事業
「東京テクノセンター」
開設

当社は、東京事業所(東京都台東区)内にフードサイエンス事業の研究施設である「東京テクノセンター」を本年4月に開設しました。これまで当社は、食品素材や調味料などのフードサイエンス事業の研究開発を、総合研究所(大阪府吹田市)内のフードサイエンス研究所で行ってまいりました。この度、加工食品メーカーなどの顧客とともに商品開発する研究施設を東京に開設したことで、顧客の新商品開発や品質管理に貢献できるものと期待しています。

なお、「東京テクノセンター」の開設に伴い、従来の「フードサイエンス研究所」を「大阪ベーシックセンター」と改称し、新規素材開発研究や品質保証業務に特化させます。

メシマコブ菌系体
加工食品
「リンテノール」
新発売



リンテノール

当社は本年9月から子会社のマルピー薬品(株)を通じて、メシマコブ菌系体加工食品「リンテノール」を新発売いたしました。メシマコブは希少なキノコであり、その菌系体は加工食品として高齢者の方々に摂取されています。本剤は、フェリナス・リンテウス(*Phellinus Linteus*)と確認された菌株を使用し、固体培養製法により製造されています。この製法は、従来の液体培養製法とは異なり、主成分だけでなく菌系体から出る代謝産物をまるごと製品化できます。

「リンテノール」は、製法・品質にこだわった大日本製薬のサプリメントです。

経口血糖降下剤 (劇)指(要指)「グリミクロン®HA錠20mg」新発売 平成16年7月13日発売

「グリミクロン®錠」はフランスのセルヴィエ社において合成・開発されたインスリン分泌促進作用を有する2型糖尿病に対する経口血糖降下剤で、日本では当社が開発し、1984年に上市しました。即存の製品は「40mg錠」のみであるため、投与量に応じて錠剤の分割投与のケースもありましたが、同製剤は小型錠のため分割が難しく、分割すると小さすぎて扱い難いという問題がありました。これらの問題を解消するため、分割不要な「20mg錠」を開発し、患者さんの服薬コンプライアンスを高めました。また、本剤と即存の「40mg錠」の錠剤色の違いを明確にして識別性を高めました。

即存製剤に加えて、新製剤を上市することで国内の糖尿病治療に一層貢献できると期待しております。



グリミクロン®HA錠20mg

貸借対照表

(百万円)

科目	前期	当中間期
	平成16年3月31日現在	平成16年9月30日現在
資産の部		
流動資産	113,386	110,282
現金及び預金	19,250	25,759
受取手形	3,310	3,408
売掛金	58,134	49,488
有価証券	4,735	6,641
製品及び商品	12,729	10,430
半製品及び仕掛品	3,622	3,790
原材料及び貯蔵品	4,635	3,021
前払費用	3,012	2,891
短期債権	93	271
未収金	570	565
繰延税金資産	3,310	4,018
貸倒引当金	19	6
固定資産	74,179	69,166
有形固定資産	34,408	34,731
建物	18,034	17,640
構築物	635	601
機械及び装置	7,399	6,518
車両及び運搬具	34	28
工具、器具及び備品	1,889	1,769
土地	5,148	5,082
建設仮勘定	1,267	3,090
無形固定資産	4,699	3,509
営業権	229	199
ソフトウェア	1,280	1,105
販売権	2,032	1,756
その他	1,157	447
投資その他の資産	35,071	30,926
投資有価証券	31,461	26,115
子会社株式	702	702
長期貸付金	909	870
長期前払費用	202	207
その他	2,114	3,352
貸倒引当金	318	322
資産合計	187,565	179,448

有形固定資産の減価償却累計額 48,335百万円 49,301百万円

(百万円)

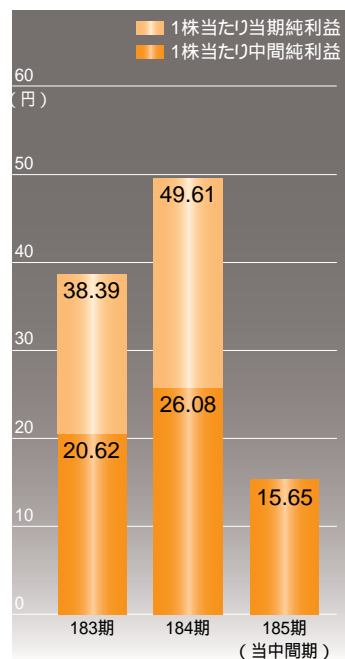
科目	前期	当中間期
	平成16年3月31日現在	平成16年9月30日現在
負債の部		
流動負債	43,056	36,050
支払手形	3,059	2,727
買掛金	26,013	19,417
未払金	3,365	4,055
未払消費税等	508	500
未払費用	1,474	1,533
未払法人税等	2,887	2,237
預り金	861	1,296
賞与引当金	3,899	3,524
返品調整引当金	54	54
売上割戻引当金	932	702
固定負債	15,885	14,770
長期借入金	7,000	7,000
長期未払金	1,559	1,330
繰延税金負債	1,195	333
退職給付引当金	5,676	5,630
役員退職慰労引当金	453	475
負債合計	58,941	50,820
資本の部		
資本金	13,444	13,444
資本剰余金	15,860	15,860
資本準備金	15,860	15,860
利益剰余金	94,672	96,405
利益準備金	3,033	3,033
特別償却準備金	5	76
固定資産圧縮積立金	236	228
別途積立金	82,210	88,710
当期(中間)未処分利益	9,186	4,357
株式等評価差額金	8,009	6,318
自己株式	3,362	3,400
資本合計	128,623	128,628
負債及び資本合計	187,565	179,448

損益計算書

(百万円)

科目	前年中間期	当中間期
	自平成15年4月1日 至平成15年9月30日	自平成16年4月1日 至平成16年9月30日
営業損益の部		
営業収益	74,903	73,459
売上高	74,903	73,459
営業費用	70,891	69,587
売上原価	46,121	45,177
返品調整引当金繰入額	--	0
返品調整引当金戻入額	12	--
販売費及び一般管理費	24,781	24,408
営業利益	4,012	3,872
営業外損益の部		
営業外収益	2,249	1,092
受取利息及び配当金	1,176	513
雑収益	1,073	579
営業外費用	987	838
支払利息	91	27
雑損失	896	811
経常利益	5,274	4,125
特別損益の部		
特別利益	2,273	820
投資有価証券売却益	--	820
厚生年金基金代行部分返上益	2,273	--
特別損失	426	581
開発品目中止に伴う損失	426	581
税引前中間純利益	7,121	4,364
法人税、住民税及び事業税	2,973	2,191
法人税等調整額	159	412
中間純利益	4,308	2,584
前期繰越利益	1,796	1,773
自己株式処分差損	2	0
中間未処分利益	6,102	4,357

1株当たり当期(中間)純利益の推移



連結貸借対照表

(百万円)

科目	前期	当中間期
	平成16年3月31日現在	平成16年9月30日現在
資産の部		
流動資産	118,561	115,557
現金及び預金	20,440	27,054
受取手形及び売掛金	64,408	55,973
有価証券	4,796	6,652
たな卸資産	21,808	18,030
繰延税金資産	3,398	4,113
その他	3,794	3,808
貸倒引当金	86	75
固定資産	74,676	69,795
有形固定資産	34,473	34,797
建物及び構築物	18,679	18,250
機械装置及び運搬具	7,433	6,546
土地	5,148	5,082
建設仮勘定	1,267	3,090
その他	1,944	1,826
無形固定資産	4,714	3,519
投資その他の資産	35,488	31,478
投資有価証券	32,329	27,116
繰延税金資産	114	118
その他	3,391	4,593
貸倒引当金	347	349
資産合計	193,237	185,352

(百万円)

科目	前期	当中間期
	平成16年3月31日現在	平成16年9月30日現在
負債の部		
流動負債	46,712	39,850
支払手形及び買掛金	31,429	24,511
未払法人税等	2,922	2,357
賞与引当金	4,087	3,713
返品調整引当金	54	54
売上割戻引当金	932	702
その他	7,286	8,510
固定負債	16,258	15,147
長期借入金	7,000	7,000
長期未払金	1,559	1,330
繰延税金負債	1,195	333
退職給付引当金	6,006	5,961
役員退職慰労引当金	496	521
負債合計	62,970	54,997
少数株主持分	698	735
資本の部		
資本金	13,444	13,444
資本剰余金	15,860	15,860
利益剰余金	95,579	97,360
その他有価証券評価差額金	8,047	6,355
自己株式	3,362	3,400
資本合計	129,568	129,620
負債、少数株主持分及び資本合計	193,237	185,352

連結損益計算書

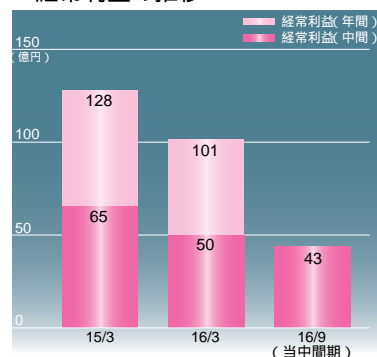
(百万円)

科目	前年中間期 自平成15年4月1日 至平成15年9月30日	当中間期 自平成16年4月1日 至平成16年9月30日
売上高	81,347	80,214
売上原価	51,278	50,637
返品調整引当金繰入額	--	0
返品調整引当金戻入額	12	--
売上総利益	30,081	29,576
販売費及び一般管理費	25,799	25,370
営業利益	4,282	4,205
営業外収益	1,769	973
受取利息及び配当金	754	484
その他	1,015	488
営業外費用	987	843
支払利息	98	31
その他	889	811
経常利益	5,064	4,335
特別利益	2,273	820
投資有価証券売却益	--	820
厚生年金基金代行部分返上益	2,273	--
特別損失	426	581
開発品目中止に伴う損失	426	581
税金等調整前中間純利益	6,911	4,574
法人税、住民税及び事業税	3,034	2,313
法人税等調整額	121	422
少数株主利益	29	46
中間純利益	3,969	2,636

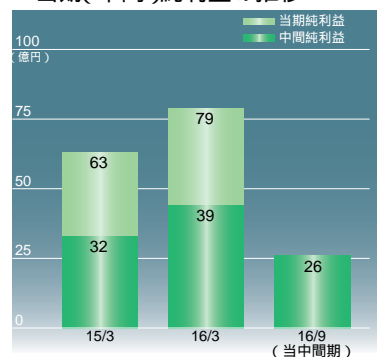
売上高の推移



経常利益の推移



当期(中間)純利益の推移



連結キャッシュ・フロー計算書

(百万円)

科目	前年中間期	当中間期
	自平成15年4月1日 至平成15年9月30日	自平成16年4月1日 至平成16年9月30日
税金等調整前中間純利益	6,911	4,574
減価償却費	2,782	2,569
厚生年金基金代行部分返上益	2,273	--
資産増減等	5,331	4,667
法人税等の支払額	4,159	2,877
営業活動によるキャッシュ・フロー	8,592	8,932
定期預金等の預入・払出	--	1,013
有価証券の取得・売却	--	707
有形固定資産の取得による支出	2,852	1,716
投資有価証券の取得・売却	713	581
その他	38	58
投資活動によるキャッシュ・フロー	3,527	1,498
配当金の支払額	833	831
長期借入れによる収入	7,000	--
転換社債の償還による支出	11,118	--
自己株式の増減額	18	38
その他	100	--
財務活動によるキャッシュ・フロー	4,869	870
現金及び現金同等物の増減額	195	6,563
現金及び現金同等物の期首残高	16,898	23,482
現金及び現金同等物の中間期末残高	17,094	30,046

連結子会社

会社名	資本金	当社の議決権比率	主な事業内容
五協産業株式会社	100 百万円	52.48 %	食品添加物、化学製品、工業薬品等の販売及び輸出入
ニチエイ産業株式会社	10	100.00	不動産の賃貸、臨床検査及び医薬品等の試験検査
マルピー薬品株式会社	30	100.00	医薬品、衛生用品等の販売
株式会社マルピー物流サービス	30	100.00	医薬品等の保管

株式の状況

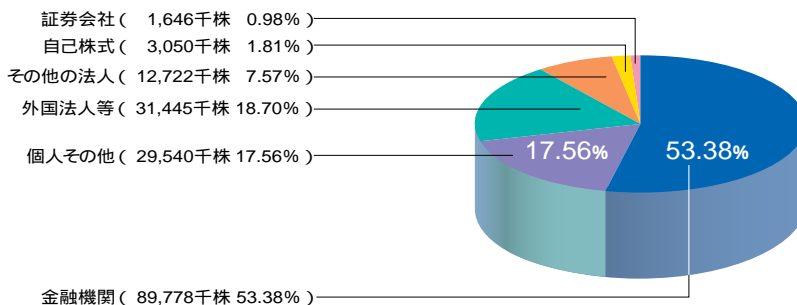
(平成16年9月30日現在)

大株主

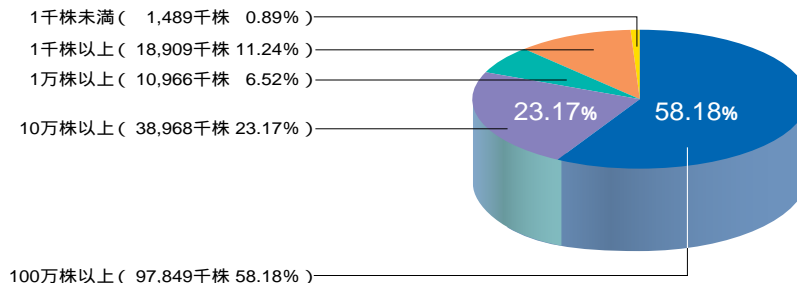
株主名	持株数
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社 (信託口)	16,740千株
日本マスタートラスト信託銀行株式会社 (信託口)	16,145
日本生命保険相互会社	11,597
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社 (株式会社三井住友銀行退職給付信託口)	7,000
住友生命保険相互会社	5,776
ニッセイ同和損害保険株式会社	4,928
ピー・エヌ・ピー・パリバ・セキュリティーズ(ジャパン)リミテッド (ピー・エヌ・ピー・パリバ証券会社)	4,167
第一生命保険相互会社	3,248
株式会社UFJ銀行	3,144
ドイチェバンク アーゲー・ロンドン 610	2,601
計	75,346

所有者別状況

発行済株式の総数
168,184千株



所有株数別状況





本社ビル

会社概要 (平成16年9月30日現在)

商号 大日本製薬株式会社
 会社設立 明治30年5月14日
 資本金 13,444,047,360円
 従業員数 2,304名(出向者62名を除く)
 本社 〒541-0045
 大阪市中央区道修町二丁目6番8号
 電話(06)6203-5321

役員一覧 (平成16年9月30日現在)

代表取締役会長	渡守武 健	監査役(常勤)	船倉 敏朗
代表取締役社長	宮武健次郎	監査役(常勤)	橋本 史智
執行役員		監査役	石井 通洋
常務取締役	井上 正	監査役	白井 孝之
執行役員		執行役員	田村 順一
取締役	藤田 尚	執行役員	水野 順一
専務執行役員		執行役員	廿日岩久典
取締役	兼田 紘信	執行役員	中村 康彦
常務執行役員		執行役員	三塩 晋作
取締役	澤山 忠弘	執行役員	木村 義穂
執行役員		執行役員	濱内 覚
取締役	岡本富士雄	執行役員	清水 浩
執行役員		執行役員	赤井 敏晴
取締役	老田 哲也	執行役員	横山 雄一
執行役員		執行役員	古谷 泰治

(注) 監査役 石井通洋及び白井孝之は、株式会社の監査等に関する商法の特別に関する法律第18条第1項に定める社外監査役であります。

株主メモ

決算期日	毎年3月31日
定時株主総会開催時期	毎年6月
同 総会権利行使株主確定日	毎年3月31日
利益配当金受領株主確定日	毎年3月31日
中間配当金受領株主確定日	毎年9月30日
公告掲載新聞	日本経済新聞 ただし、貸借対照表及び損益計算書を決算公告に代えて当社のホームページ(URL: http://www.dainippon-pharm.co.jp/ir/index.html)に掲載しております。
名義書換代理人	〒540-8639 大阪市中央区北浜四丁目5番33号 住友信託銀行株式会社
同 事務取扱場所	〒540-8639 大阪市中央区北浜四丁目5番33号 住友信託銀行株式会社 証券代行部
(郵便物送付先)	〒183-8701 東京都府中市日鋼町1番10 住友信託銀行株式会社 証券代行部
(電話照会先)	
(住所変更等用紙のご請求)	☎ 0120-175-417
(その他のご照会)	☎ 0120-176-417
(インターネットホームページ URL)	http://www.sumitomotrust.co.jp/STA/retail/service/daiko/index.html
同 取次所	住友信託銀行株式会社 全国各支店
上場証券取引所	東京、大阪、名古屋

事業所

東京支社	103-0023	東京都中央区日本橋本町二丁目2番5号	(03)3270-2011
札幌支店	060-0061	札幌市中央区南一条西六丁目4番地1	(011)281-6101
仙台支店	980-0804	仙台市青葉区大町二丁目4番14号	(022)221-2681
東京第1支店	103-0023	東京都中央区日本橋本町二丁目2番5号	(03)3270-2021
東京第2支店	103-0023	東京都中央区日本橋本町二丁目2番5号	(03)3270-2023
横浜支店	231-0012	横浜市中区相生町六丁目113番地	(045)641-5872
甲信越支店	103-0023	東京都中央区日本橋本町二丁目2番5号	(03)3270-2022
名古屋支店	460-0002	名古屋市中区丸の内二丁目1番8号	(052)201-3341
京都支店	604-8161	京都市中央区烏丸通二条下ル饅頭屋町595番地の3	(075)251-1351
大阪支店	541-0045	大阪市中央区道修町二丁目6番8号	(06)6203-6321
神戸支店	658-0015	神戸市東灘区本山南町八丁目6番26号	(078)412-1401
広島支店	730-0016	広島市中区鞆町2番16号	(082)224-0011
高松支店	760-0008	高松市中野町33番10号	(087)862-3888
福岡支店	812-0035	福岡市博多区中呉服町6番10号	(092)281-4531
鈴鹿工場	513-0818	鈴鹿市安塚町1450番地	(0593)82-8951
総合研究所	564-0053	吹田市江の木町33番94号	(06)6337-5876



インターネットホームページURL
<http://www.dainippon-pharm.co.jp/>